

渡邊秀夫教授（退職教員）業績一覽

①研究職歴

昭和57年4月	信州大学人文学部助教授
平成4年7月	信州大学人文学部教授（現在に至る）
平成5年8月	中華人民共和国北京日本学研究センター派遣教授（平成6年1月まで）
平成10年8月	中華人民共和国北京日本学研究センター派遣教授（平成11年1月まで）
平成11年3月	ポーランド共和国ワルシャワ大学東洋学研究所客員教授（同年5月まで）
平成15年9月	文部科学省在外研究員・北京日本学研究センター招聘客員教授（同年12月まで）
平成17年4月	信州大学人文学部長・信州大学大学院人文科学研究科長
平成19年4月	同上再任（現在に至る）

②著作

- 増補国語国文学研究史大成5 平安日記，昭和53年7月，三省堂，共著
- 日記文学 作品論の試み，昭和54年10月，笠間書院，共著
- 一冊の講座 蜻蛉日記（日本の古典文学1），昭和56年4月，有精堂，共著
- 体系 物語文学史 第1巻 物語文学とは何か I，昭和57年9月，有精堂，共著
- 一冊の講座 伊勢物語（日本の古典文学2），昭和58年3月，有精堂，共著
- 文化受容とその展開一言語・文学・思想・歴史における—（特定研究報告書），昭和60年3月，信州大学人文学部，共著
- 和漢比較文学研究の構想（和漢比較文学叢書1），昭和61年3月，汲古書院，共著
- 今井卓爾博士喜寿記念 源氏物語とその前後，昭和61年5月，桜楓社，共著
- 日本文学講座 8 評論，昭和62年1月，大修館書店，共著
- 一冊の講座 古今和歌集（日本の古典文学4），昭和62年3月，有精堂，共著
- 文芸カルチャーブック 竹取物語，昭和63年12月，学研，共著
- 日本文学研究大成 竹取物語・伊勢物語，昭和63年10月，国書刊行会，共著
- 国際化と日本文化（特定研究報告書），平成2年3月，信州大学人文学部，共著
- 平安朝文学と漢文世界，平成3年1月，勉誠社，単著
- 日本文学史を読むⅡ 古代後期，平成3年5月，有精堂，共著
- 古今集と漢文学（和漢比較文学叢書11），平成4年9月，汲古書院，共著
- 源氏物語と漢文学（和漢比較文学叢書12），平成5年10月，汲古書院，共著
- 白居易研究講座 第三巻 日本における受容（韻文篇），平成5年10月，勉誠社，共著
- 古今集 和歌文学講座 4，平成5年12月，勉誠社，共著
- 仏教文学講座 第八巻 唱導の文学，平成7年3月，勉誠社，共著
- 詩歌の森—日本語のイメージ，平成7年5月，大修館書店，単著
- 岩波講座 日本文学史 第2巻 九・一〇世紀の文学，平成8年7月，岩波書店，共著

- 週刊朝日百科 世界の文学23 古今和歌集・梁塵秘抄・和漢朗詠集…，平成11年12月，朝日新聞社，編著
- 平安文学の風貌，平成15年3月，武蔵野書院，共著
- 平安時代の「詩題」に関する基礎的研究，平成15年3月，私家版，単著
- 古今和歌集研究集成 第一巻 古今和歌集の生成と本質，平成16年1月，風間書房，共著
- 文化の記憶と記録（累積第1版），平成16年4月，信州大学人文学部・文化コミュニケーション学科，共著
- 勅撰和歌集と中国古代礼楽思想の和漢比較研究，平成19年5月，私家版，単著

③学術論文

- 屏風歌の世界ノート—転移の方法とその周辺，昭和46年8月，平安朝文学研究（早稲田大学平安朝文学研究会）第3巻1号 pp, 1-12, 単著
- 土左日記私記—「土左守亦儒者」と「放たれたる文学」のあいだ，昭和47年8月，平安朝文学研究（早稲田大学平安朝文学研究会）第3巻3号 pp, 1-14, 単著
- 古今集に於ける「誹諧歌」の考察—古今集の表現の逆説的措定—，昭和47年10月，国文学研究（早稲田大学国文学会）第48集 pp, 13-25, 単著
- 紀貫之の位相—屏風絵と屏風歌をめぐって—，昭和49年10月，国文学研究（早稲田大学国文学会）第54集 pp, 19-30, 単著
- 業平伝記解補闕—国史薨卒伝記の記述—，昭和50年5月，日本文学（日本文学協会）第263号 pp, 94-107, 単著
- 室町物語について—『ささやき竹』をめぐって—，昭和51年7月，文芸と批評（文芸と批評の会）第4巻6号 pp, 11-16, 単著
- 紀長谷雄について—神仙と隠逸—，昭和51年8月，日本文学（日本文学協会）第287号 pp, 52-63, 単著
- 続浦嶋子伝記論，昭和51年9月，中古文学（中古文学会）第18号 pp, 1-11, 単著
- 紀貫之の屏風歌—承前・屏風絵と屏風歌をめぐって—，昭和52年12月，東横国文学（東横学園女子短期大学国文学会）第10号 pp, 54-71, 単著
- 谷の鶯・歌と詩と—〈典拠〉をめぐって—，昭和53年4月，中古文学（中古文学会）第21号 pp, 19-27, 単著
- 和歌・政治・時代—醍醐天皇と菅原道真と，昭和54年2月，解釈と鑑賞（至文堂）第563号 pp, 130-137, 単著
- 日記文学の発生—『入唐求法巡礼行記』をめぐって—，昭和54年3月，東横国文学（東横学園女子短期大学国文学会）第11号 pp, 1-14, 単著
- 初期物語成立史の断想—『続浦嶋子伝記』の意味するもの—，昭和54年3月，国文学研究（早稲田大学国文学会）第67集 pp, 30-41, 単著
- 浦嶋子伝の検討—成立と表現をめぐって—，昭和55年3月，東横国文学（東横学園女子短期大学国文学会）第12号 pp, 13-33, 単著
- 初期物語と文章—『竹取物語』と『はこやのとじ』と—，昭和56年3月，東横国文学（東横学園女子短期大学国文学会）第13号 pp, 45-57, 単著

- 竹取物語と神仙譚—文人と物語・〈初期物語成立史階梯〉, 昭和58年3月, 日本文学(日本文学協会)第356号 pp. 26-43, 単著
- 小野小町異譚—『玉造小町子壮衰書』攷, 昭和58年3月, 人文科学論集(信州大学人文学部)第17号 pp. 13-27, 単著
- 漢文日記から日記文学へ—土左日記をめぐって—, 昭和58年5月, 日本文学(日本文学協会)第359号 pp. 16-26, 単著
- 小野小町・愛の地獄 『玉造小町子壮衰書』, 昭和58年7月, 國文学(學燈社)第28卷9号 pp. 80-84, 単著
- 立秋詩歌の周辺—敏行の歌と漢詩—, 昭和59年10月, 日本古典文学会々報(日本古典文学会)第103号 p. 5, 単著
- 伊勢物語における漢詩文受容をめぐって—〈片桐氏論文〉に対応して—, 昭和60年5月, 文学・語学(全国大学国語国文学会)第105号 pp. 39-50, 単著
- 入唐求法巡礼行記, 昭和60年7月, 解釈と鑑賞(至文堂)第649号 pp. 54-58, 単著
- 物語研究への提言—物語と漢文伝, 昭和60年7月, 國文学(學燈社)第30卷8号 pp. 124-125, 単著
- 古今集歌の表現と漢詩, 昭和60年12月, 文学(岩波書店)第53卷12号 pp. 119-133, 単著
- 願文研究の一視点—『本朝文粹』所収願文を中心に—, 昭和61年10月, リポート 笠間(笠間書院)第27号 pp. 7-12, 単著
- 菅原孝標女—少女の夢と憧れ—, 昭和62年11月, 解釈と鑑賞(至文堂)第677号 pp. 119-124, 単著
- 願文用語略稿, 昭和63年3月, 調査研究報告(国文学研究資料館・文献資料部)第9号 pp. 1-93, 単著
- 桂冠詩人への道・貫之の歌人形成, 昭和63年11月, 國文学(學燈社)第33卷13号 pp. 65-71, 単著
- 天皇と不死—帝皇追善願文をめぐって—, 平成元年1月, 日本文学(日本文学協会)第427号 pp. 1-10, 単著
- 王朝びとの浦島説話—もうひとりの〈浦島太郎〉, 平成2年3月, 人文科学論集(信州大学人文学部)第24号 pp. 13-30, 単著
- 願文の世界—追善願文の哀傷類型と『文選』—, 平成2年10月, 解釈と鑑賞(至文堂)第713号 pp. 52-59, 単著
- 日本語のイメージ「心」, 平成3年1月, 月刊 言語(大修館書店)第20卷1号 pp. 90-91, 単著
- 漢文伝と史書と物語と—《讒僞の廢太子》・『恒貞親王伝』断章—, 平成3年10月, 解釈と鑑賞(至文堂)第725号 pp. 56-62, 単著
- 和歌と漢詩—『新撰万葉集』から『菅家万葉集』へ—, 平成4年10月, 國文学(學燈社) pp. 60-67, 単著
- 梅花の記憶—在原業平「月やあらぬ」歌の古典主義的構造—, 平成5年5月, 日本文学(日本文学協会)第479号 pp. 56-60, 単著
- うたの詩学—藤原浜成『歌式』のころみ, 平成7年5月, 國語と國文学(東京大学国語国

- 文学会) 第72巻5号 pp. 66-80, 単著
 法華経と願文—『菅家文章』『本朝文粹』所収の願文を中心に—, 平成8年12月, 解釈と鑑賞
 (至文堂) 第61巻12号 pp. 70-77, 単著
 太陽を還す話—『伊勢物語』のなかの漢文世界—, 平成8年12月, 武蔵野文学(武蔵野書院)
 第44号 pp. 17-22, 単著
 菊花のイメージ, 平成9年9月, 月刊 しにか(大修館書店) 第8巻9号 pp. 38-43, 単著
 伊勢物語—漢詩文との響き合い, 平成10年2月, 國文學(學燈社) 第17巻14号 pp. 17-24,
 単著
 新撰万葉集論—上巻の和歌と漢詩をめぐって—, 平成10年9月, 國語國文(京都大学文学部
 國語国文学研究室) 第67巻9号 pp. 1-27, 単著
 歌論と詩論—『古今和歌集』序と中国詩学, 平成12年11月, 日本語学 第19巻11号(明治書
 院) pp. 11-15, 単著
 和漢比較のなかの古今集両序—和歌勅撰の思想, 平成12年11月, 國語國文第69巻11号(京都
 大学国語学国文学研究室) pp. 1-27, 単著
 『家君』菅原是善の面影, 平成14年4月, 解釈と鑑賞 第67巻4号(至文堂) pp. 23-29, 単
 著
 〈うたのちから〉天地鬼神を動かすもの—「礼楽」と「歌」—, 平成14年5月, 國語と國文学
 第79巻5号(東京大学国語国文学会) pp. 1-24, 単著
 宮廷和歌の確立—勅撰集としての『古今和歌集』, 平成19年3月, 國文学 解釈と鑑賞 特
 集 和歌文学の成立と展開72-3(學燈社) pp. 55-63, 単著
 中国古代音楽論と日本の和歌文学—礼楽思想と勅撰和歌集—, 平成19年5月, Beyond
 Borders: Japanese studies in the 21st Century in Memoriam Wieslaw Kotanski Proceedings
 of International Conference (Warsaw University, Oriental Institute) pp. 76-84, 単著
 平安時代の国文学と漢文学, 平成20年10月, 歴史評論 702(歴史科学協議会) pp. 20-33,
 単著
 漢文伝と唐代伝奇・物語—『続浦嶋子伝記』をめぐって—, 平成22年2月, 和漢比較文学44
 (和漢比較文学会) pp. 20-36, 単著
 詩歌の発生論と〈型〉—古今集仮名序の理解をめぐって—, 平成22年3月, 古代文学50(古
 代文学会) pp. 45-62, 単著
 仮名散文の創出, 平成23年8月, 解釈と鑑賞76-8 pp. 29-37, 単著

④-1 その他(書評)

- 金原理著『平安朝漢詩文の研究』, 昭和57年2月, 図書新聞(2月13日), 単著
 書評・展望 後藤昭雄著『平安朝漢文学論考』・金原理著『平安朝漢詩文の研究』一二著の刊
 行にふれて—, 昭和57年11月, 日本文学(日本文学協会) 第352号 pp. 80-81, 単著
 書評・展望 三浦佑之著『浦島太郎の文学史』, 平成2年8月, 日本文学(日本文学協会)
 第446号 pp. 78-81, 単著
 書評 川口久雄著『平安朝漢文学期の開花—詩人空海と道真』・『源氏物語への道—物語文
 学の世界』, 平成4年6月, 國語と國文学(東京大学国文学会) pp. 60-65, 単著

- 平成三年 国語国文学会界の展望(Ⅲ)〔中古〕, 平成5年3月, 文学・語学(全国大学国語国文学会) 第137号 pp. 2-3, 単著
- 書評 松浦友久著『『万葉集』という名の双関語—方法としての日中比較詩学, 平成8年3月, 比較文学年誌(早稲田大学比較文学研究室) 第32号 pp. 174-188, 単著
- 紹介 柳瀬喜代志著『日中古典文学論考』, 平成12年2月, 和漢比較文学(和漢比較文学会) 第24号 pp. 53-60, 単著
- 仁平道明著『和漢比較文学論考』, 平成13年2月, 國文学(學燈社) 第46卷2号 p. 73, 単著
- 藤原克己著『菅原道真と平安朝漢文学』, 平成13年12月, 國文学(學燈社) 第46卷14号 p. 37, 単著
- 書評・紹介 本間洋一著『王朝漢文学表現論考』, 平成15年2月, 和漢比較文学第30号(和漢比較文学会) pp. 45-51, 単著
- 李宇玲著『古代宮廷文学論』2012年9月, 平成24年9月, 和漢比較文学第49号(和漢比較文学会) pp. 157-170, 単著

④-2 その他(辞典・事典類)

- 平安朝文学事典, 昭和47年5月, 東京堂, 共著
- 源氏物語事典, 昭和48年7月, 有精堂, 共著
- 中古の文学, 昭和51年7月, 有斐閣, 共著
- 和歌の解釈と鑑賞事典, 昭和54年4月, 旺文社, 共著
- 別冊歴史読本 百人一首百人の生涯, 昭和55年1月, 新人物往来社, 共著
- 古今集新古今集必携, 昭和56年3月, 學燈社 別冊國文學 NO. 9, 共著
- 日本古典文学大事典 第1巻、4巻, 昭和58年1月、59年7月, 岩波書店, 共著
- 研究資料・日本古典文学 漢詩漢文評論, 昭和59年3月, 明治書院, 共著
- 和歌大事典, 昭和61年3月, 明治書院, 共著
- 日本大百科全書, ~昭和63年10月, 小学館, 共著
- 日本名歌集成, 昭和63年11月, 學燈社, 共著
- 時代別日本文学史事典 中古, 平成6年12月, 有精堂, 共著
- 短歌名言辞典, 平成9年10月, 東京堂, 共著
- 日本古典文学大事典, 平成10年, 明治書院, 共著
- 日本史研究事典, 平成15年12月, 弘文堂, 共著
- 名歌・名句辞典, 平成16年9月, 三省堂, 共著
- 日本古典文学大辞典, 平成17年3月, 人民文学出版社(北京), 共著

④-3 その他(その他)

- 古典文学研究法—漢風世界の地平から, 昭和54年11月, 解釈と鑑賞(至文堂) 第573号, pp. 122-123, 単著
- 現存物語ベスト36 秋の夜の長物語, 昭和55年1月, 解釈と鑑賞(至文堂) 第575号 p. 24, 単著
- 浦嶋のこと・小町のこ と, 昭和56年10月, 日本文学(日本文学協会) 第340号 pp. 50-51,

単著

仏画の読み方 六道絵, 昭和62年2月, 大法輪(大法輪閣)第54巻2号 pp, 116-119, 単著
連載 日本語のイメージ①~⑱, 平成元年7月~平成2年12月, 月刊言語 第18巻7号~19
巻1号, 単著

古代漢詩集, 平成4年4月, 日本文学研究の現状I 古典(有精堂) pp, 29-31, 単著
詩歌の森・言葉の森へ, 平成7年5月, 国語教室(大修館書店) 第55号 pp, 2-3, 単著
信州大学人文学部における総合試験について, 平成9年12月, 97: 大学入試フォーラム(大
学入試センター) 第20号 pp, 30-37, 単著

和漢比較研究の視角, 平成11年3月, 新日本古典文学大系月報 第90号(岩波書店) pp, 1-
4, 単著

“隣国”ポーランドの日本学, 平成12年10月, 信大NOW(信州大学広報誌) 第13号 p, 2,
単著

やまのあなたの漢文世界, 平成18年12月, 日本古典文学会のあゆみ(日本古典文学会々報・
日本古典文学会), 単著

川平ひとし氏を偲ぶ, 平成20年5月, 学問のリレーのために(笠間書院) 広告冊子, 単著

④-4 その他(シンポジウム・座談会)

和漢比較文学会第十回大会・《シンポジウム王朝漢詩選集の美意識》発表報告, 平成4年7
月, 和漢比較文学(和漢比較文学会) 第9号 pp, 1-7, 単著

座談会 平安朝漢文学の展開 菅原道真から大江匡房へ, 平成15年12月, リポート笠間 第
44号 pp, 1-33, 共著

和漢比較文学会第28回大会《シンポジウム 漢文伝と唐代伝奇・物語》発表報告, 平成21年
9月, 和漢比較文学会『和漢比較文学』44, 単独

信州大学人文学部「学士課程」改革のあゆみ, 平成22年2月10日, 鳥根大学松江キャンパス,
単独

詩歌の発生論と〈型〉—「古今集序」の理解をめぐる—, 平成22年7月3日, 共立女子大
学, 単独

④-5 国際会議講演等

中国古代音楽論と日本の和歌文学—礼楽思想と勅撰和歌集—, 平成18年5月, ワルシャワ大
学, 単独

平安時代の和歌文学と自然・四季—『源氏物語』の自然描写の基底—, 平成20年10月, ワル
シャワ大学及びMangghaセンター(クラクフ市), 単独

日本古典文学における和漢比較研究, 平成21年7月, 北京日本学研究中心, 単独

古典解釈における「近代」と「前近代」, 平成22年11月, ワルシャワ大学中央図書館, 単独

日本古典和歌と自然, 平成24年3月, 同済大学, 単独

和漢比較研究の方法, 平成24年3月, 北京日本学研究中心, 単独

⑤学位（博士）論文

古今集時代を中心とした王朝文学の和漢比較的研究，平成元年11月，早稲田大学，単著

⑥学内行政

【学内】

- 信州大学思誠寮運営委員会委員
昭和62年10月1日～昭和63年9月30日（新規）
- 信州大学入学者選抜方法研究委員会委員
平成2年8月1日～平成3年11月30日（新規）
平成9年4月1日～平成9年11月30日
- 信州大学大学問題検討委員会委員
平成2年12月1日～平成4年11月30日（新規）
平成4年12月1日～平成6年11月30日（継続）
平成6年12月1日～平成8年11月30日（継続）
- 信州大学現職教育審議会委員
平成7年4月2日～平成8年4月1日（新規）
平成8年4月2日～平成9年4月1日（継続）
平成9年4月2日～平成10年4月1日（継続）
平成10年4月2日～平成11年4月1日（継続）
平成11年4月2日～平成12年4月1日（継続）
平成12年4月2日～平成13年4月1日（継続）
- 信州大学入学試験管理委員会委員
平成1年5月1日～平成2年4月30日
平成7年5月1日～平成8年4月30日
- 信州大学入学者選抜方法検討委員会委員
平成8年6月1日～平成10年4月30日
- 信州大学教育システム研究開発センター運営委員会委員
平成12年4月1日～平成14年3月31日
- 信州大学学生委員会委員長
平成13年4月1日～平成14年3月31日
- 信州大学カリキュラム編成・実施部門 専門科目Ⅰ分科会委員
平成13年4月1日～平成14年3月31日
- 信州大学教務委員会委員
平成13年4月1日～平成14年3月31日
- 信州大学自己点検・評価委員会委員
平成14年4月1日～平成16年3月31日
- 信州大学学術研究推進委員会委員
平成14年4月1日～平成16年3月31日

- 信州大学自己点検・評価委員会 第三者評価専門部会委員
平成14年4月1日～平成16年3月31日
- 信州大学自己点検・評価委員会 第三者評価専門部会 研究連携に関する分科会委員
平成14年4月1日～平成15年3月31日
- 信州大学評議会委員
平成14年4月1日～平成16年3月31日
- 信州大学国立大学法人化準備委員会目標・計画専門部会委員
平成15年4月1日～平成16年3月31日
- 信州大学教育研究評議会委員
平成16年4月1日～平成25年3月31日
- 信州大学拡大役員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学学長選考会議委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学安全衛生委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学松本キャンパス安全衛生委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学人事調整委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学地域連携推進協議会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学入学試験委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学施設マネジメント委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学学内共同教育研究施設等管理委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学長野県高等学校教育関係者との連携協議会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学大学院奨学金返還免除候補者選考委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学設置認可申請審査委員会委員
平成17年4月2日～平成25年3月31日
- 信州大学環境マインド推進センター運営委員会委員
平成20年4月1日～平成25年3月31日
- 人事制度ワーキンググループ委員
平成19年10月30日～平成21年9月30日
- 信州大学リスク管理委員会委員

平成22年4月1日～平成25年3月31日

○信州大学国際化推進委員会委員

平成22年4月1日～平成25年3月31日

○信州大学男女共同参画推進委員会委員

平成23年9月22日～平成25年3月31日

【学部内】

○人文学部予算委員会委員長

平成6年5月1日～平成7年4月30日

○人文科学研究科小委員会委員長

平成6年4月1日～平成7年3月31日

○人文学部入試委員会委員長

平成7年5月1日～平成8年4月30日

○人文学部評価点検委員会委員

平成8年4月1日～平成10年3月31日

○人文学部独立行政法人化対策委員会「教育と研究の高度化に関するWT」座長

平成11年3月25日～平成12年4月30日

○人文学部学務委員会委員長

平成13年4月4日～平成14年4月31日

○人文学部カリキュラム委員会委員

平成13年4月4日～平成14年4月31日

○人文学部国際交流委員会委員

平成13年4月4日～平成14年4月31日

○人文学部思誠寮運営委員会委員長

平成13年4月4日～平成14年4月31日

○人文学部将来計画委員会委員

平成14年4月4日～平成16年4月31日

○人文学部教育検討委員会委員長

平成14年4月4日～平成16年3月31日

○人文学部内陸文化交流室幹事

平成14年4月1日～平成18年3月31日

○人文学部副学部長

平成14年4月1日～平成17年4月1日

○人文学部教育内容改善ワーキンググループ委員長

平成15年4月1日～平成16年3月31日

○人文学部 e-Learning 推進委員会委員

平成16年1月27日～平成17年4月1日

○人文学部学部長・研究科長

平成17年4月2日～平成25年3月31日

